

学習のまとめと表現

東北地方の学習を振り返って整理しよう

教科書対応ページ p.257(参照するページ p.246~255)

①【ワードチェック】東北地方で学習してきた次の言葉が説明できたら、□に

印を入れよう。

掲載されている解答は、一つの例です。
自分の解答が正しいか気になった場合は、
先生に質問してみましょう。



まっぴんぐま

- やませ
- 冷害
- さんりく三陸海岸
- リアス海岸
- 東日本大震災
- 伝統的工芸品
- なんぶまがりや南部曲家
- 伝統行事
- あおもり青森ねぶたまつり
- あきたかんとう秋田竿燈まつり
- せんだいたなばた仙台七夕まつり
- 少子化
- みんぞく民俗文化財
- こうれい高齢化
- 水田単作

東北地方の太平洋側で、梅雨明け後の6月から7月にかけて、海から吹き込む冷たく湿った北東風のこと。
日照不足と低温から稲などの農作物に起こる、生育が遅れて十分に実らなかったり、まったく実らなかったりするなどの被害のこと。
青森県南部から宮城県北部までの海岸のことで、古くから主に青森県は「陸奥」、岩手県は「陸中」、宮城県は「陸前」といわれていたことに由来した名称。
陸地が沈み込んだり海面が上昇したりすることにより、谷に海水が入り込んでできた海岸。
2011年3月11日の東北地方太平洋沖地震により、10mをこえる津波が海岸部へ押し寄せ、都市や農地のほか原子力発電所にも大きな被害をもたらした。
伝統工芸の中でも、特に経済産業省によって指定された工芸品。
居間から馬屋が見通せるように、土間を隔てて居間と馬屋がし字型につながり、屋根裏に保管した草の乾燥や冬に馬屋を暖めるのにも適した、青森県・岩手県に見られる、江戸時代に数多く建てられた建築様式。
毎年決まった時期に行われる、その地域で伝統的に受け継がれてきた祭りなどの行事。
東北三大まつりの一つで、青森市中心部を「人形ねぶた」といわれる、大きな山車が運行する祭り。
東北三大まつりの一つで、多数の提灯を米俵に、巨大な竿燈を稲穂に見立てて、五穀豊穡を願う祭り。
東北三大まつりの一つで、旧暦の7月に笹竹を飾って織姫と彦星をまつり、農家では豊作を祈るとともにお盆の準備を進め、商店街では華やかな飾り付けがされる。
生まれてくる子どもの数が減少し、人口全体に占める子どもの割合(15歳未満の人口の割合)が低くなること。
日常生活で生み出されて伝承の中で受け継がれて地域に残る、有形(衣食住、生業、信仰、年中行事等で使う道具など)・無形(祭りや踊り、年中行事など)の文化財。重要なものは国が指定行っている。
全体の人口のうち65歳以上の人口の割合が増えること。
冬に雪が多い東北や北陸の日本海側に多く見られる、水田では裏作を行わず、稲作だけを一年に1回行うこと。